



出町ゆかりだより

日本共産党
高槻市議員

発行：日本共産党高槻市議員団 出町ゆかり

連絡先：議員団控室 TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

NO.101 2020年10月

9月
議会

一般質問

9月議会が終わりました。わたしは「コロナ禍のもとでの高齢者と、介護現場の現状と対策について」また、「高齢化が進む中で、生活をどうささえていくのか」ということについて、質問しました。

コロナ禍でも高齢者の健康を守るとりくみが必要

(出町)

コロナ感染のもと、高齢者が外出しない、家に引きこもっていることが増えています。市バスの今年4月から7月までの70歳以上の利用は、昨年と比べて1日7,000人以上減っています。免疫力の低下や、認知症の進行、体の機能の衰えなどの心配が出てきます。

健診やがん健診な

どの取り組みを進めること、密でなく

少人数で交流がもてる場所が必要で、市の考えは。

(市の答弁)

広報たかつきや、ケーブルテレビなどで、自宅での運動の仕方などを知らせていきます。健診は可能なかぎり、日程を振り替えて実施していきます。

介護現場への補助が必要

(出町)

介護事業所のアンケートをみると、圧倒的に医療用ガウンが少ない。施設などへの補助が必要で、コロナ禍で休業している介護事業所が増えています。ぜひ、高槻市の事業所の調査をして不足しているものの補助を。

不足している特別養護老人ホーム

(出町)

現在、特別養護老人ホームは要介護3以上でないとい申し込みません。しかし、要介護3には厳しい条件があります。全国で特養の待機者は39万人。高槻でも234人の待機者がいます。

現在、国民年金の受給額は月平均5.1万円。厚生年金でも女性は月10.2万

(市の答弁)

感染者や濃厚接触者が出たときに市から提供しています。

(出町)

ヘルパーなどが訪問するとき、熱がでている利用者もいます。介護者は不安をかかえながら、サービスを提供しています。ぜひ、ある程度の補助を。

円。こうした低年金

の人が要介護状態になつたとき、最後まで入居できる施設は

特養ホームしかありません。ぜひ高槻市でも特養ホームの増設を。

(市の答弁)

次期、「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定の中で、介護施設の整備について、介護需要等を踏まえて定めて

いきます。

樫田地域の訪問介護は緊急課題

(出町)

訪問介護は、利用者のお宅に伺ってサービスをする時間以外には介護報酬にはなりません。ガソリンなど往復の時間にかかる経費は事業所持ちです。樫田地域は、往復1時間半かかるなどの理由から、今まで、訪問介護を実施する事業所はありませんでした。

(出町)

ワークシヨップはこの2年間、開かれていません。一定対応できていないという市の答弁には納得いきません。現在、ケアマネジャーの善意でなんとか行っています。高槻市の公的な介護保険制度が1部とはいえ、崩壊しています。

樫田地域を考えると、街づくり全体として考えなければいけないと言われます。わたしもそう思

介護も具体的な支

コロナ感染症緊急対策

いますが、同時に介護の問題、新しいエネルギーなどの仕事おこし、土砂崩れや市バスなど切実な問題があります。それらを一つ一つ解決していくことが

重要です。
※ 檜田地域の訪問介護については、具体的な市の援助が必要です。安心して最後まで住む続けられるように、これからもがんばります。 ※



私たち、日本共産党市議会議員団は、4月から8月にかけて4回、濱田市長に要望書を提出しました。6月、9月の議会で、要望の一部が反映された政策が出されました。以下、報告します。

「コロナ感染症緊急対策として重点的に要望したこと」

○PCR検査の抜本拡大、感染症発生時に希望者全員にPCR検査を受けることができるようにする。

○医師の判断で検査できる環境づくり、保健所の強化など

※これについては、議会質問の中で、介護や障害者施設への「全員対象の検査実施」について、市当局から「感染拡大が懸念される場



「コロナ感染検査対応が拡大」

○高槻市が「地域外来検査センター」を設置。保健所を通さなくてもコロナの検査ができることになりました。

医師会の協力も得て、5か所の総合病院で新型コロナウイルスの検査ができるようになりました。

※介護や障害者施設への「全員対象」の検査は実施されています。

※これらは、日本共産党高槻市議会議員団の要望が一定、反映されたものです。

「病院等への支援」

○病院などの医療機関が、このセンターに直接紹介して、同センターで検査を受けられることになりました。

この検査は抗原検査といわれるもので、1時間以内に結果がわかります。

保険適用ですが、(検査自体は)無料です。(診察料と医学管理料は必要)。検査の結果陽性の場合、保健所に対応することになります。(ぜひ、かかりつけ医にご相談してく

険事業所・障害者施設、救護施設、商店街、市場、連合自治会等に、コロナ対策として10万円〜100万円が支給されます。

「市民全体への給付」

○プレミアム商品券(2千円で5千円の商品券が1世帯2枚まで)の引換券が全世帯に書留で郵送されます。すでにお手元に届いていると思います。が、10月1日から使用できます。

○中学生までのお子さんに5千円の商品券が、各家庭に送付されます。

